**現代文第7回授業ワークシート**

　　　班　　　番　　氏名

**☆テーマ☆**

**「私は、何故、何を待っているのだろうか？」**

**→待っている対象と、待っている理由を考える！**

考えるヒント

・この文章を読ませたい対象は誰か？誰に向けたメッセージか？

・対象＝人？もの？「もっと和やかな、ぱっと明るい、素晴らしいもの」

・「お教えせずとも、あなたは、いつか私を見かける」教えられなくとも、「あなた」が必然的に見てしまうもの……？

・「身を粉にして働いて、直接に、お役に立ちたい気持ち」⇔「毎日ぼんやりしている」・「本当はそんな立派そうな口実を設けて、自身の軽はずみな空想を実現しようと、何かしら、よい機会をねらっているのかもしれない」……二重性……世界一の「うそつき」

・「人間を嫌いです。いいえ、怖いのです。」←「自分ほどのうそつきが世界中にいないような苦しい気持ちになって、死にたくなります」「相手のけちな用心深さが悲しく、いよいよ世の中がいやでいやでたまらなくなります」

・「期待」と「恐怖」と「あきらめに似た覚悟」、その他のけしからぬ空想→窒息するほど

・「生きているのか」「死んでいるのか」「白昼の夢を見ているような」頼りない気持ち→世界が「遠く小さく思われて」「シンとなってしまう」

⇓

☆自分のなかでの結論（きちんと、そう考えた論拠も示そう！）

|  |
| --- |
| ・待っている対象・待っている理由 |

☆班員の意見（班ごとの意見もここに書きましょう！）

|  |
| --- |
|  |

※かならず、一人一度発表・質問のこと！

☆自分の読みにおいて、「待つ」とは？

（理由）

|  |
| --- |
|  |

だから、待つ対象は、

（対象）

|  |
| --- |
|  |

だと読んだ。

【きょうの振り返り】

①あなたが印象深いと思った、他者の意見は何ですか。また、それはなぜですか。（複数可）

|  |
| --- |
|  |

②この『待つ』という作品には、作者のどういったメッセージが込められていると思いますか。読んだ時のイメージを思い出しつつ、書いてみましょう。

|  |
| --- |
|  |